



介護福祉特化の
シェアリングサービス



 **Sketter**



日本一おもしろい問題に、日本一かるい答えを。



はじめに①

スケッターとは

スケッターとは、
レクリエーション、清掃、配膳・下膳、傾聴などのお手伝いを外注したい**〈施設・事業所〉**と、
介護領域に関心がある**〈地域住民〉**をマッチングするサービスです。



介護業界だけで人材不足の解決を試みても難しいというのが現状です。

スケッターでは無資格・未経験者でも可能な「**業務の切り出し**」を提案し、
介護業界外の**潜在労働層**を巻き込み、課題を解決します！

スケッターに任せる業務を見える化する「お手伝いカタログ」

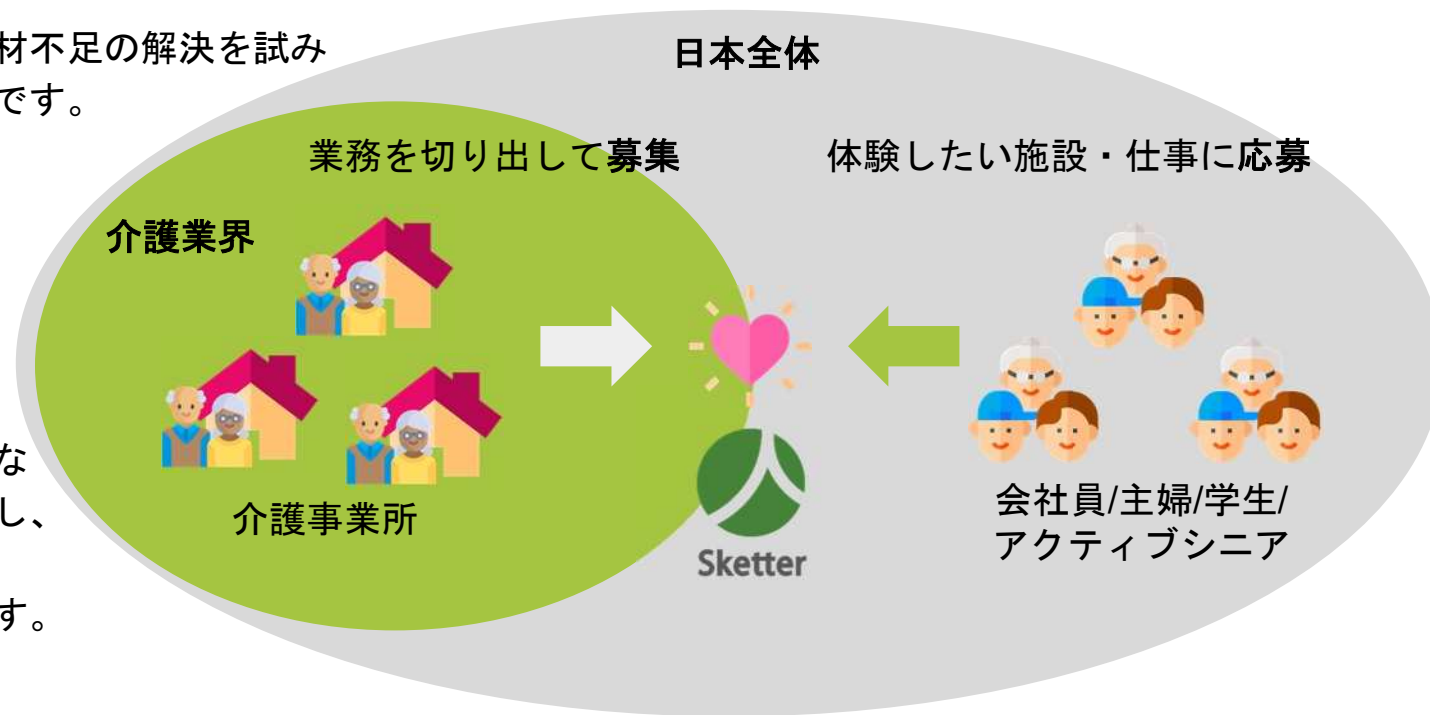
ゴール設定・目的（課題）	目的の時間をつくるために任せる業務	チェック欄
利用者のQOL、満足度、充実感を高めたい (施設のサービス力向上・自立支援)	配膳下膳・お皿洗い	
	下膳・お皿洗い	
	お茶出し	
	話相手・見守り	
	似顔絵プレゼント（誕生日）	
	ガーデニング（庭の手入れ）	
	福祉ネイル	
	散歩の同行・外出サポート	
	音楽レク	
	テーブルゲーム・カードゲームのお相手	
	特技の披露（レク）	
	利用者の内職のお手伝い	
	自分史の聞き書き	
	塗り絵レク	
	囲碁・将棋・麻雀のお相手	
	お菓子作り	
	旅行の付き添い	
	手芸レク	
	スマホ教室	
	脳トレドリルのお手伝い、公文の先生	
	ヨガ講師	
	社交ダンスのお相手	
	コンサートの企画・実施	
	風船バレー	
	陶芸教室	
	音読・朗読レク	
	習字・ペン字の講師	
	大道芸、マジックショー	
	語学の講師	
	全国からお菓子の贈り物	
似顔絵プレゼント（誕生日）		

過去にマッチングした約70種類から、依頼したい内容をイメージしてもらおう

地域包括ケアシステムの推進（令和の互助インフラをつくる）

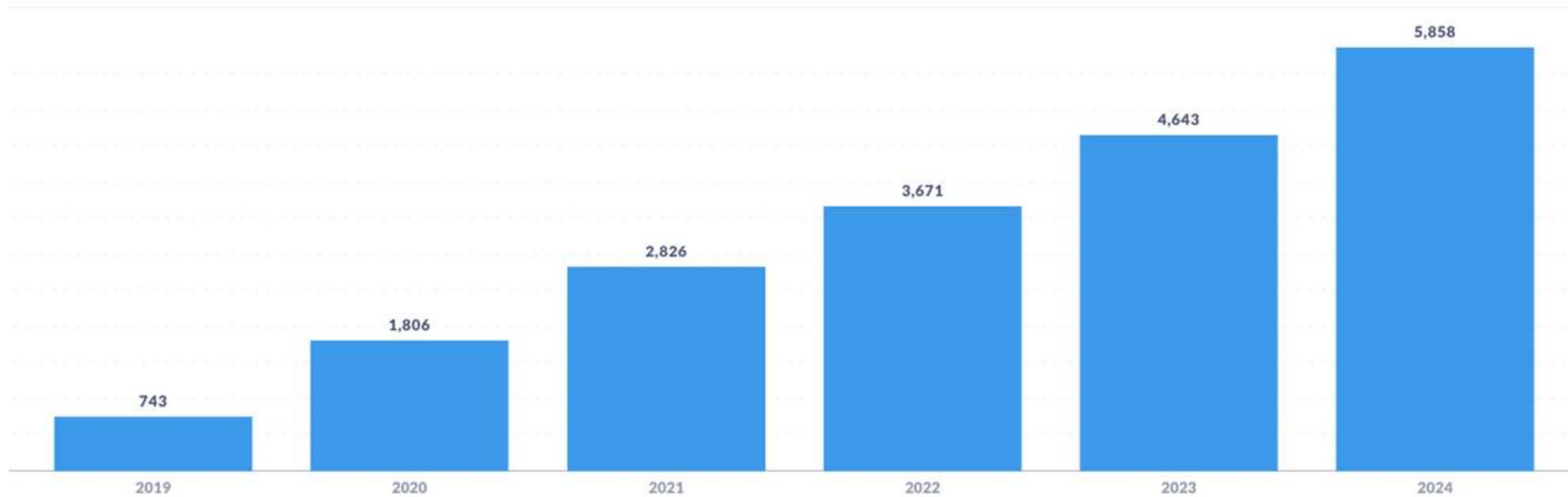
背景から介護業界だけで人材不足の解決を試みても難しいというのが現状です。

スケッターでは
無資格・未経験者でも可能な
「業務の切り出し」を提案し、
介護業界外の潜在労働層を
巻き込み、課題を解決します。



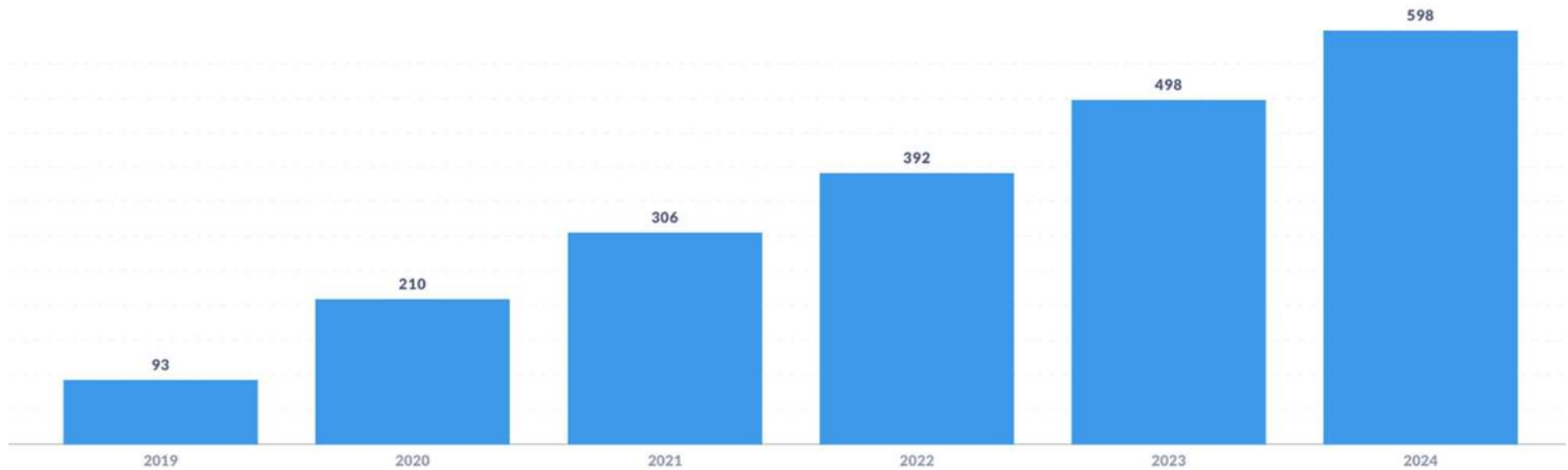
トラクション スケッターの数 **6000名突破** ロコミのみで**毎月100人増加**

述べマッチング人数は**8000人**を突破！



トラクション ~登録事業所数~ (無料掲載含む)

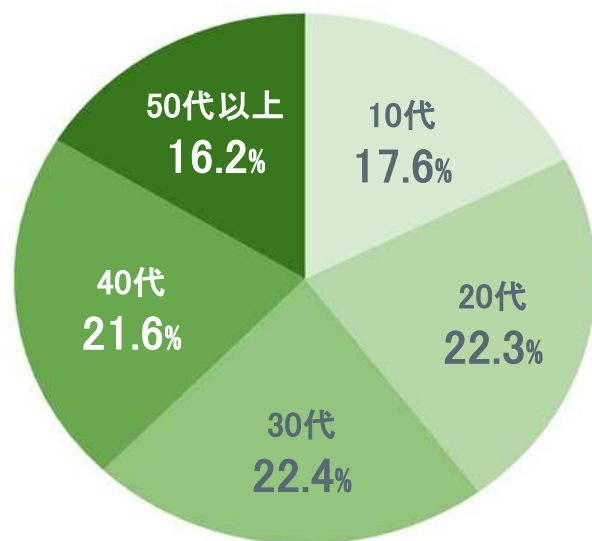
600事業所が利用経験



Sketter（スケッター）登録者の特徴

現在6,000人以上ものスケッターが登録し意欲的に活躍している。

利用者の年齢層



約半数が30代以下 若い世代に広がっている

登録者数：全国6,000名以上（2024年5月現在）

属性：約7割が福祉領域に関心がある業界外

職種：学生、会社員、元介護職員、主婦など様々

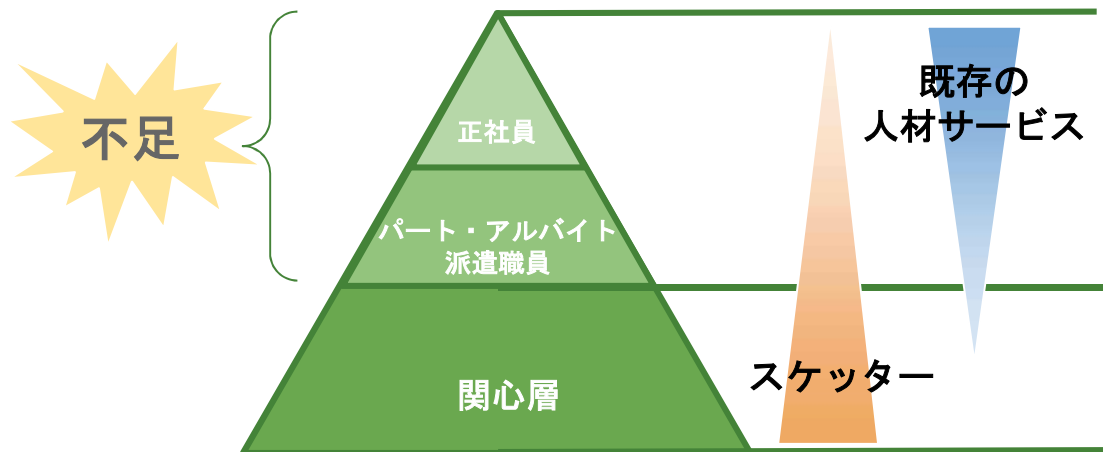
登録した経路：SNS、口コミ、各種メディア報道

広告の掲載をほぼせずに、
口コミだけで6,000人以上も**若手中心**に登録

様々な形で福祉に関わるスケッターたち



構造的な人手不足問題を解消するために



既存の限られた人材の中での採用には限界があるため、
以下2つを同時並行していく必要がある。

- ◎ 業務を切り分けて介護に関わるハードルを下げる（多くの人に関わりを持ってもらう）
- ◎ 関心層を就職に繋げる

埼玉県川口市と協定締結 川口市民にスケッター登録を大規模呼びかけ

埼玉県川口市が「スケッター」と協定締結 地域包括ケアの推進を図る

～自治体と共同で令和の互助インフラ構築を目指す～

株式会社プラスロボ 2024年3月27日 17時37分



介護・福祉領域に特化した有償ボランティアのマッチングプラットフォーム「スケッター」を運営する株式会社プラスロボは3月27日、埼玉県川口市と協定を締結した。「スケッター」を通じて、業界外を巻き込んだ地域リソースを掘り起こし、介護事業所の人手不足解消を目指すと同時に、高齢者の健康増進・社会参加の拡大を図る。



市役所が大規模に呼びかけ（駅前・市役所）



品川区市役所でも大規模に呼びかけ



スケッターを活用している介護事業所の声

- 今まで関わる事がなかった多様な地域人材のスキルに助けられた。
(スキルシェア・タスクシェアによる**職員の業務負担軽減**)
- 潜在的な関心層と繋がりができ、施設のファンが生まれ採用にも繋がった。
(広報力・**採用力の向上**)
- 利用者の個別ニーズにも応えることができ、きめ細やかなケアを実現
新しい風が入ることで、事業所全体が活気付き、利用者の笑顔が増えた。
(利用者の満足度・**QOLの向上**)

スケッターの目指す世界 令和の互助インフラ構築へ

既存人材の奪い合いではなく、支える人を共に増やしていく

福祉インフラを維持するカギは昔の日本社会にあった互助文化にあります。

インターネット、SNSの普及により、昔よりも「つながり」を作りやすくなった一方で、「助け合い」という暖かさを持った「つながり」が希薄化している現代。

成長のために誰かを置き去りにする社会ではなく、誰かのために「ちょっとのお手伝い」。年齢、業種、経歴にとらわれず、誰もが自分のできることで介護・福祉に関わる仕組みが必要です。

当社は **一億総福祉人** の時代をつくれます。

スケッターの目指す世界 令和の互助インフラ構築へ

共に地域住民（北九州市民）を巻き込んでいきたい
関わる人を増やす、すそ野を広げる
その可能性を共に追求したい。

そんな同じ想いの介護事業所を募集します。

事業所向けスケッター説明会

- **【1回目】**

日時：11月20日（水）14：00～
オンライン＋北九州市役所

-

- **【2回目】**

日時：11月27日（水）14：00～
オンライン＋北九州市役所

参加のお問い合わせ：北九州市 介護保険課